

広報

青少年おきたま

第57号

令和8年7月17日



川西町 川西環境フェアでの啓発活動



小国町 環境浄化活動（有害図書調査）



白鷹町 小学校でのあいさつ運動



飯豊町 全国白川ダム湖畔マラソンでの交通誘導

重点運動期間： 7月 ・ 8月 ・ 11月

“ いじめ・非行をなくそう ” やまがた県民運動

～いじめをしない・させない・見逃さない！～

『大人が変われば子どもも変わる』

県民運動

～子どもを家庭・地域で育てよう！～

～大人が子どもの手本となろう！～

～子どもの安全を地域全体で見守ろう！～



青少年育成県民会議総会（5/29）

置賜地区青少年育成連絡協議会





「りくりゅう」と「トクリュウ」

置賜地区青少年育成連絡協議会

会長 山口 和夫

日頃より、置賜地区青少年育成連絡協議会の活動にご理解とご支援をいただき、心より御礼申し上げます。また、各青少年育成市町民会議や青少年育成推進委員会の皆様には、青少年の健全育成にご尽力いただいておりますことに感謝申し上げます。

今年二月、冬季オリンピックのフィギュアスケート・ペアで、「りくりゅう」こと三浦璃来選手と木原龍一選手が、日本のペア史上初の金メダルを獲得しました。

前日のショートプログラムではミスがあり、5位と出遅れたものの、フリーでは、他を寄せ付けない圧巻の演技を見せ、世界歴代最高得点を更新し、大逆転で歴史的快挙を成し遂げました。演技を終えた二人が見つめ合い、涙ぐんで抱き合う姿が、今でも思い出されます。

インタビューの中で、木原龍一選手が、「あきらめないことの大切さを学んだ」と言っていました。失意の中でも下を向かず、完璧な演技で、「最後まであきらめないという」姿を見せてくれました。きっと、多くの子どもたちに大きな夢と希望を与

えてくれたと思います。

今年五月、栃木県上三川町で強盗殺人事件が起きました。犯行時刻は午前9時25分です。白昼堂々と民家に押し入り、住人をめった刺しにして殺害するという極めて残忍な事件ですが、その実行犯として逮捕されたのは、神奈川県に住む16歳の男子高校生4人です。

犯行の指示役として、20代の夫婦が逮捕されましたが、その後、事件の主導役とみられる容疑者が公開手配されました。さらに、リクルーター役とみられる18歳の男子高校生も逮捕されました。

また、四月に東京都新宿区で起きた強盗未遂事件で、17歳の男子高校生を含む男6人が逮捕されましたが、栃木県で起きた強盗殺人事件と関連があるようです。

二つの事件とも、匿名・流動型犯罪グループ「トクリュウ」が関与していると考えられています。

子どもたちが、思う存分活躍できるように、犯罪の被害者や加害者にならないように、社会全体で守っていかねばならないと思います。

第一回置賜地区 青少年育成連絡協議会定例会

五月二十日、置賜総合支庁講堂にて、「第一回置賜地区青少年育成連絡協議会定例会」を開催しました。

役員選出では、監事の鈴木正人様が退任され、新たに齋藤学様が選任されました。鈴木正人様には、長い間ご尽力を賜り、感謝申し上げます。

山口会長の挨拶では、今年度に入り、青少年に関わる重大な事件や事故が相次いでいる現状に触れられ、大人の責任と見守りの重要性について強く訴えられました。また、本年度は第六十回青少年健全育成県民大会が置賜地区（シエルターなんようホール）で開催

されることから、関係者の一層の協力をお願いしたいとお話がありました。報告・協議では、令和七年度事業報告及び収支決算、令和八年度事業計画及び予算について慎重審議の上すべて承認されました。

今年度も「置賜は一つ」を合言葉に、主体的に県民運動に取り組むとともに、相談できる地域の大人として青少年との対話と理解を大切にしていけることが確認されました。



年間事業計画

◆ 第一回青少年育成連絡協議会定例会

(五月二十日 置賜総合支庁)

◆ 社教振・青連協・長井市まちづくり青少年育成市民会議 合同研修会 (六月

二十七日 長井市置賜生涯学習プラザ)

◆ 青少年の被害・非行防止全国強調月間

(七月)

◆ 明るいやまがた 夏の安全県民運動

(七・八月)

◆ いじめ・非行をなくそう やまがた県民運動・「大人が変われば子ども

変わる」県民運動重点期間 (七・八月)

◆ 環境浄化活動 (置賜地区一斉活動)

(七月四・五日を目安に)

◆ 「いじめ防止」標語審査会

(九月十六日 置賜総合支庁)

◆ 第二回青少年育成連絡協議会定例会

県青少年健全育成県民大会 (十月二十五日 シェルターなんようホール)

◆ 「秋のこどもまんなか月間」青少年健全育成キャンペーン (十一月)

◆ いじめ・非行をなくそう やまがた県民運動・「大人が変われば子ども

変わる」県民運動重点期間 (十一月)

◆ 生徒と地域の大人の対話会

(期日未定 飯豊中学校生徒と対話)

◆ 第三回青少年育成連絡協議会定例会

(二月十八日 置賜総合支庁)

◆ 広報・啓発活動

・「青少年おきたま」発行

・「青少年専門員だより」発行

・広報車による啓発活動

・有害図書類・携帯電話立入調査